

ひがしの子

佐久市立東小学校 学校だより 令和6年1月号

【学校教育目標】豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和6年1月9日 3学期元気にスタート！

3学期始業式 中村校長先生のお話

全校の皆さん、あけましておめでとうございます。

2学期の終業式の日に、また全員元気で新年の1月9日に会いましょう、とお話しさせていただきましたが、皆さんの心がけのお陰で、この冬休み中に、交通事故や大きなけがや病気などの報告は届いていません。今日、この場で皆さんと再会できたことを心から嬉しく思います。ありがとうございます。

いよいよ2024年、令和6年の幕開けです。先ほどは、1年生と4年生二人も、全校の皆さんの前で堂々と3学期の目標やがんばりたいことについて発表してくれました。ありがとうございました。

さて、今年辰年です。十二支の子、丑、寅、卯、辰と、五番目の干支である辰は、十二支の中ではただ一つの伝説上の生き物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。竜にまつわる伝説は世界各地に分布していて、様々な形で伝えられています。皆さんがよく知っているアニメのドラゴンボールの「神龍」、ワンピースの元四皇「カイドウ」やおでんの息子である「光月モモの助」、千と千尋の神隠しで登場する川の神「ハク」も竜の姿をしていました。竜の性格や役割も、神聖な生き物として描かれたり、怖い存在として描かれたり様々ですね。

日本では、竜は雲を呼び、雨を降らせる「水の神様」として祀られたり、「縁起の良い生き物」として古くから各地の神社仏閣に(絵や掘り物などとして)その姿が残されたりしてきました。この竜を使ったことわざや熟語も数多く存在しています。「竜」のつく言葉では、「竜頭蛇尾」「画竜点睛」「登竜門」など、中国の故事に由来する言葉がよく知られています。中でも、「登竜門」は、「川の中でも、とてものぼれそうにない急流・激流をのぼりきって門をくぐることでできた魚だけが竜になれる」という伝説から、「目標達成や成功への一歩となる難関・関門」という意味があります。

今年、1月1日の元旦から大きな地震がありました。長野県にほど近い石川県を中心とした能登半島地震が発生し、多くの家屋が倒壊し、津波や山崩れによって170名近い尊い命が奪われ、いまだ323名を越える安否不明者、そして、石川県だけでも2万8千人以上の人たちが今なお避難生活を強いられています。(前日までの報道から)亡くなられた方々へ哀悼の意を表したいと思います。

このように、令和6年の日本は未曾有の大災害によって「苦難や不安からのスタート」となりました。ですが、私たち一人ひとりに何ができるのかをよく考え、今年はこの「辰年」にあやかり、家族、友だち、先生、地域の方々と協力しながら、みんなで力を合わせて難関・困難を突破し、竜のように力強く飛躍する年にしていきたいですね。同時に、3学期は、今年1年のまとめの学期であり、次の学年に進級・進学する準備の学期です。皆さんは、来たる4月(春)に向けて3学期を大切に過ごしていきましょう。



児童集会 「カルタ大会」 (1月17日)

1月17日(水),朝の活動の時間に児童会の代表委員会が企画した「カルタ大会」が行われました。1年生から6年生までが21のたてわり班に分かれ,それぞれのたてわり班ごとに6年生が読み手となってカルタとりを行いました。どのたてわり班も札を読んでいる6年生の声に耳を澄ませつつ,お手つきを恐れずに果敢に札をとっていました。この時期らしい催しを企画してくれた6年生に感謝です。



見守り隊 隊員募集

東小学校には,児童の登下校の安全を見守ってくださる「東っ子 見守り隊」があります。今年度,15名の方が隊員として活動してくださいました。主な活動は,「登校時,下校時の児童の様子を見守る」「通学路において危険な箇所を発見したら学校や地域へ連絡する」などです。隊員に登録されたら,毎日やらなければいけないとか,学校まで付き添わなければいけない等の決まりは特にありません。あくまでもボランティアとして,できる時にできる範囲でご協力いただければありがたいです。児童の安全確保にお力添えくださる方は,東小学校(電話:0267-68-6829)へご連絡ください。ご協力よろしくお願いたします。

【非違行為防止研修】

教職員による飲酒運転,体罰,わいせつ行為等,皆様の信頼を揺るがす報道が続いています。東小学校では,このような非違行為を絶対に起こさないよう,外部の講師を招いて研修を行ったり,職員会議の中で時間を確保して,今まで起こった事案を分析し,職員で話し合ったりする研修を進めています。今後も,研修を重ね,非違行為防止・根絶に努めていきます。

